第37回山形県衛生研究所業務報告会プログラム

平成 29 年 3 月 3 日

開会の挨拶 (10:00 ~)

報告 (10:05 ~ 14:05)

1 保存容器種別による溶媒飛散量の比較 伊藤 育子

2 マトリックス添加標準液を用いたアセフェート及びメタミドホスの

定量法の検討 篠原 秀幸

3 LC-MS/MS を用いた STQ 法の検討

佐藤陽子

4 県内流通農産物等の残留農薬検査結果(平成 18 年度~平成 28 年度)

萬年 美穂子

5 中毒原因となる自然毒多成分一斉分析法の開発(続報)

笠原 翔悟

6 HPLC を用いた植物性自然毒分析法の検討

大滝 麻井子

7 ツキョタケ中の有毒成分イルジンSの簡易・迅速分析法の検討

大河原 龍馬

8 ヒスタミンによる食中毒防止のための研究

-県産食材抽出物がヒスチジン脱炭酸酵素活性に及ぼす影響-

太田 康介

9 各種トリカブトの含有成分比較

長岡 由香

休 憩 (11:40 ~ 13:00)

10 山形県における 2016 年の感染症発生動向 酒井 真紀子

11 平成28年の村山・庄内地域における蚊の生息状況調査

新藤 道人

12 気象因子を用いたつつが虫病患者数予測モデルの確立

瀬戸 順次

13 山形県における 2014-2015 年のヒトコロナウイルスの流行

的場 洋平

14 山形県における 2016 年のヒトパレコウイルス 3 型の検出状況

田中 静佳

15 山形県における 2014 年から 2016 年に分離した肺炎マイコプラズマ

の疫学的動向

鈴木 裕

講 評 (14:05 ~ 14:15)

閉会

* 発表時間:発表7分、質疑3分、 予鈴:5分、7分、10分

* 座長:各部対応